

外 郭 団 体 の 状 況

1 基本情報

団体名	日本アルプス観光株式会社		
所在地	〒390-1502 長野県松本市安曇724-2		
代表者（職・氏名） （所属・職）	代表取締役社長 上條 敏昭	電話番号	0263-94-2536(冬) 0263-95-2321
		ホームページURL	http://www.nihonalpskankou.com
市所管課	総合戦略局アルプスリゾート整備本部	電子メール	info@nihonalpskankou.co.jp
基本財産	16,000 千円	設立年月日	昭和23年8月23日
出資者	氏名・団体等名称	出資等額	出資等比率
	松本市	4,800 千円	30.0 %
	株式会社五千尺	2,206 千円	13.8 %
	株式会社五千尺	1,455 千円	9.1 %
	株燕山荘	1,228 千円	7.7 %
	株式会社中島屋ほか194者	6,311 千円	39.4 %
設立目的	次の事業を営むことを目的として設立 1 安曇村建設に関する調査研究並びに活動を積極的に推進する 2 観光施設の建設及び経営 3 土産品その他の斡旋及び販売 4 観光に対する各種案内 5 その他観光に付随する会社経営上必要となる事業		
寄付行為 （定款）に 掲げる事業	上記のとおり		

2 主要事業

事業名①			事業概要			
観光施設経営			上高地観光センター内売店経営 上高地小梨平キャンプ場経営（キャンプ宿泊、ケビン宿泊、食堂、売店、入浴）			
事業区分	主体区分	収支区分	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度予算
収益事業	自主事業	収入額	115,741 千円	168,927 千円	278,450 千円	272,727 千円
活動指標・成果目標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入については前年度比100.9%を目指す。 変動費の支出については原価管理をして抑えている。		計画	157,911	162,037	200,000	272,727
		実績	115,741	168,927	278,450	
		達成・未達成の理由等	引き続きコロナウイルス、群発地震、大雨、クマ出没により減収となる	コロナウイルス等の状況は変わらないが信州割、全国割実施により回復の兆しが見えた	シーズン通して観光客の入込数は増加した。天候も好天が続いた。利用料金を上げた。	

事業名②			事業概要			
事業区分	主体区分	収支区分	令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度予算
			千円	千円	千円	千円
活動指標・成果目標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計画				
		実績				
		達成・未達成の理由等				

3 組織の状況

(1) 役職員数の状況

(単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込)
役員数	9	9	9	7
常勤	1	1	1	1
市派遣	0	0	0	0
市職員OB	1	1	1	1
その他	0	0	0	0
非常勤	8	8	8	6
市兼任	1	1	1	1
市職員OB	0	0	0	0
その他	7	7	7	5
職員数	2	2	2	2
常勤	2	2	2	2
市派遣	0	0	0	0
市職員OB	0	0	0	0
その他	2	2	2	2
非常勤	0	0	0	0
市兼任	0	0	0	0
市職員OB	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
見直し等の取組み	人材育成 正規職員の増員	人材育成 正規職員の増員	人材育成 正規職員の増員	人材育成 正規職員の増員

(2) 平均年齢及び年収（市派遣職員を除く）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込)
役員平均年齢（常勤）	64.0 歳	65.0 歳	66.0 歳	67.0 歳
役員平均年収（常勤）	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円
職員平均年齢（常勤）	39.5 歳	40.5 歳	41.5 歳	42.5 歳
職員平均年収（常勤）	4,100 千円	4,000 千円	4,200 千円	5,000 千円

(3) 給与等の適正化の状況（市派遣職員を除く）

現在の給与体系		今後の見直し予定	
●	団体独自の給与体系	有	予定時期（ ）年度～
	市の給与体系を準用	●	無
	その他（ ）		その他（ ）

4 財務の状況

(1) 財務諸表数値（抜粋）

（単位：円）

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
増（損）減（正）益（計）算（財）産（書）	経常損益 又は 当期経常増減額①	△ 17,366,596	7,295,076	61,341,029
	（内、市からの 補助金・委託料等）	0	0	0
	当期損益 又は 当期一般正味財産増減額②	17,549,096	7,112,576	50,741,629
	経常収益計	△ 22,227,132	2,102,014	53,067,608
	経常外収益計	6,177,572	6,472,120	9,508,336
貸借対照表	資産合計	392,461,901	395,719,800	455,994,736
	負債合計	15,370,914	11,516,237	21,049,544
	流動資産	207,173,315	225,449,064	299,975,530
	流動負債	5,706,314	5,852,437	19,386,544
	固定資産	162,672,017	148,833,279	135,760,861
	自己資本（正味財産）	377,090,987	384,203,563	434,945,192
長期借入金残高 （1年以内返済含む）		9,664,600	5,663,800	1,663,000

- ① 新公益法人会計基準 ⇒ 当期経常増減額
社会福祉法人会計基準 ⇒ 事業活動収支計算書の経常収支差額
② 新公益法人会計基準 ⇒ 当期一般正味財産増減額
社会福祉法人会計基準 ⇒ 事業活動収支計算書の当期活動収支差額
株式会社 ⇒ 税引後当期純利益（損失）

(2) 市の財政支出等の状況

（単位：円）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市の財政支出等の合計	0	0	0
補助金	0	0	0
事業費補助金			
運営費補助金			
設備投資に係る補助金			
負担金			
交付金			
委託料	0	0	0
指定管理料（非公募）			
一者随意契約委託料			
その他委託料			
貸付金（期中借入額）			
出資・出捐金（追加額）			
その他			
市の貸付金残高			
その他の財政援助の状況			

5 経営状況（評価指標）

指 標		令和3年度	令和4年度	令和5年度
損失の有無		損失が出ている	損失が出ていない	損失が出ていない
債務超過の有無	資産合計 － 負債合計	債務超過でない	債務超過でない	債務超過でない
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	3,630.6 %	3,852.2 %	1,547.3 %
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資産}}$	43.1 %	38.7 %	31.2 %
市職員比率	$\frac{\text{常勤職員数（市職員）}}{\text{常勤職員数}}$	0.0 %	0.0 %	0.0 %
財政的依存度	$\frac{\text{市の財政支出等合計}}{\text{経常収益＋経常外収益}}$	0.0 %	0.0 %	0.0 %

6 経営改革の推進（令和6年度～令和9年度の計画）（※ 詳細は、別紙「経営計画」のとおり）

見直し方針		老朽化した施設の解体及び再整備 職員体制の確立 施設利用に係る安全の確保
取組目標	1 業務に関する計画	顧客管理による固定客の増、商品管理によるコストの削減をする
	2 財務に関する計画	利用率増により施設利用料の増
	3 施設等に関する計画	使用していない施設の解体撤去返地。食堂売店受付風呂の建て替えをする
	4 組織・人員に関する計画	人材を育成し、職員数を2名から3名に増員する
	5 その他	利用料値上げ、販売商品（オリジナル商品）の値上げを図る

経 営 計 画

団 体 名	日本アルプス観光株式会社	代表者	代表取締役社長 上條 敏昭	基本財産（千円）	資本金 16,000千円
		所管課	アルプスリゾート整備本部	市 出 資 等 割 合	4,800千円（30％）

取 組 目 標	指 標／単 位	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	目標達成のための手順・方法／特記事項
		実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	目標値	
1 業務に関する計画								
県内中学校キャンプ受け入れ		2校	2校	1校	1校	1校	1校	ホームページ、フェイスブックの充実
県外中学校キャンプ受け入れ		0校	0校	1校	2校	1校	1校	ホームページ、フェイスブックの充実
外国人観光客の受け入れ		なし	韓国＋台湾＋タイ＋欧米					ホームページ、フェイスブックの充実
外国人登山客の受け入れ		なし	韓国＋台湾＋タイ＋欧米					ホームページ、フェイスブックの充実
リピーター（固定客）の増加		DM発送	DM発送	カレンダー発送 →				カレンダー発送をしていく（500部作製）
2 財務に関する計画								
固定資産税削減					Cケビン、バンガロー解体	食堂売店解体		不使用施設の解体撤去
原価管理によるロスの削減		定期的に棚卸しを実施						適正在庫、適正仕入れ
変動費用の削減		食品及び商品の賞味期限確認、消耗品は適正在庫量とする			キャッシュフロー作成			前年実績値の把握
食堂売店受付風呂棟の改築費借								
3 施設等に関する計画								
施設の保守整備管理			食堂屋根修理	ホールサムイン屋根修理				ケビンの屋根、外壁塗装、畳替え
不使用施設の解体撤去返地				Cケビン、バンガロー解体				実施計画により実施していく
食堂売店受付風呂棟の改築				基本計画、実施計画策定	建設開始	解体開始		実施計画により実施していく
危険木、支障木の伐採			キャンプ場・ケビン周りの安全確保					環境省及び文化庁に現状変更申請後実施していく
クマ笹刈り払い			キャンプ場・ケビン周りの見通し改善					環境省及び文化庁に現状変更申請後実施していく
4 組織・人員に関する計画								
若い人材育成		スタッフのリピーター率を上げる						宿舍整備
新規職員採用		スタッフとの個人面談実施（スタッフから職員へ昇格も考えていく）						給与及び福利厚生等の充実
施設間の人事交流を図る		松本市職員退職後の雇用を進めたい						松本市政を理解している人は必要と考える
他施設研修		小梨平及びピッケルの両施設で競い合い協力して収益を上げていく						定期的な人事異動
		キャンプ場、売店視察実施						毎年実施をしていく
5 その他								
	令和2年から新型コロナウイルス感染症の影響で観光地への観光客の入込は激減しました 令和4年10月に緩和され、外国人の入込が増えてきています 令和5年は秋以降上高地地区は賑わいました 令和6年はシーズンを通して賑わいました。令和7年も引き続き外国人観光客で賑わうことが予想される キャパシティが決まっている施設ですので無理のない運営をしていきます							お客様の安心安全の確保を考える 野生動物対策は確実に実行していく お客様から随時アンケートを取り改善していく 施設がお客様を選ばないのでホームページを強化する 目標を明確にして掲示提示していく